



平成30年9月25日

報道機関 各位

国立大学法人 東北大学

男女共同参画社会の推進を目指して
第5回澤柳政太郎東北大学男女共同参画賞
(通称：澤柳記念賞)
受賞者決定のお知らせ

平素より本学における男女共同参画推進に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、第5回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞(通称:澤柳記念賞)の受賞者が次項のとおり決定しましたのでお知らせいたします。澤柳記念賞は、男女共同参画社会をめざす活発な取り組みの一助となるよう、アカデミアにおける男女共同参画の先駆けとして各分野で活躍し、多大な貢献をなした方々を選考し顕彰する制度です。

なお、9月22日は105年前、東北帝国大学の開学式が行われ、日本で初めての女子学生が誕生した記念すべき日です。

また、本日発表した受賞者には、12月8日(土)に行われる本学の男女共同参画シンポジウムで受賞課題の発表をしていただく予定です。

本取り組みについて、より多くの方に御認識いただきたいと思いますので、幅広い周知に御協力いただきますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

東北大学男女共同参画センター

(総務企画部総務課総務係)

担当:村上・米谷

電話番号:022-217-4811

E-mail: danjyo@tohoku.ac.jp

第5回(平成30年度)澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞 受賞課題一覧

A賞:澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画賞

課題名 「女性枠設定による教員採用・養成システム」による先導的取組の推進とその成果

受賞者 九州大学研究戦略委員会

受賞理由 同グループは、「女性枠設定による教員採用・養成システム」を導入し、女性研究者の増加と活躍促進、活躍可視化について先駆けて取り組んでいる。このシステムにより「女性枠システム」以外の女性教員採用の著しい増加も達成され、構成員の意識の変革に大きく貢献したものと認められる。また、「女性枠」設定の教員採用は文部科学省『科学技術人材育成費補助事業 女性研究者養成システム改革加速』中間・事後評価で極めて高い評価を得ており、国際会議などでも紹介され、学内外に広く波及効果をもたらしている。さらに、女性教員の論文業績の可視化も行われており、これについても国内外に注目されている。これらの功績は顕著なものであり、ここに顕彰する。

B賞:澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞

課題名 理系女子大学院生チームIRIS(アイリス)による地域における理系進路支援の取り組み

受賞者 大阪府立大学 理系女子大学院生チームIRIS

受賞理由 同グループは、西日本では初めて女子大学院生が中心となって、企画から運営まで主体的に様々な活動に取り組み、長期にわたり地域に根付いた理系進路支援に関する活動を行っている。進路選択について考える機会を継続して提供していること、また活動が年々活発化していることは高く評価できる。今後より一層の活躍が期待され、奨励賞として顕彰する。

■東北大学男女共同参画委員会URL: <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>

■東北大学男女共同参画推進センターURL: <http://tumug.tohoku.ac.jp/>